

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 野村 義雄
幹事 深見 章
会報委員長 北野 寿三郎

No. 47

ROTARIANS-UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン——

奉仕に結束 — 平和に献身

1987~88年度 RI会長 チャールズ・C・ケラー

第291回例会 昭和63年6月21日(火) 雨

◇ “それでこそロータリー”

◇ 出席報告

会員 55名 出席 46名
出席率 83.64%
前回 6月14日 (修正出席率) 98.18%

◇ ビジター紹介 2名

◇ お誕生日祝福

三輪君(6/22)、菅原夫人(6/26)、水野(賀)夫人(6/27)

◇ ニコボックス

野村 義雄君 あなうれし、あと一回となり
にけり。

久保田 皓君 先週スピーカーの田中 清隆
先生を紹介できず申し訳ありません。

小坂井 盛雄君 ボーイスカウト愛知副連盟
長、後藤先生をスピーカーとしてお招きしま
したので。

永井 正義君、松居 敬二君 早退させてい
ただきます。

三輪 康君 誕生日祝い。

菅原 宣彦君、水野 賀統君 夫人誕生日祝
い。

◇ 深見幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いた
しますので、理事役員の方は2F橋の間に
お集まり下さい。
2. ロータリー適用相場現在128円が7月1
日より125円に変更となりますのでお知ら
せ申し上げます。
3. 次回例会は、夫人同伴夜間例会をPM
6:00より開催いたしますのでお昼の例会は
ございません。お間違えの無いようお願い
いたします。

◇ 野村会長挨拶

本年度は次回28日の夜間例会を以て終了す
るわけですが、夜間例会は奥様方のご出席も
ございますでしょうし、私自身も喜び之に過

ぐるものはありませんので、楽しく時を過ぎ
せて頂くつもりであります。従いまして勝手
なこと許り申し上げて参りましたご挨拶も之
が最後であります。

この1年間、至らぬ私を暖かくご支援下さ
いまして誠にありがとうございます。

殊に理事役員の皆様には、大変お世話にな
り、心から厚く御礼を申し上げます。

会長就任の時に、当クラブ5ケ年の生成発
展の過程に於て、熱意の余り派生した諸問題
の狭間に立って、誠心誠意事に当り、明るく
楽しく、品位あるクラブでありつつける様努
力する積りと、今考えれば大きな事を言った
ものと反省致しております。

お蔭で5周年記念行事も無事終わることが
出来ましたが、会員増強問題については、少
なくとも60名にはしたいと思い、それなりに
努めましたが成果を上げ得ず、残念に存じて
います。然し乍ら新美新会長時代に花の咲く
匂いが漂っているやに感じますので、以て冥
すべきかと存じます。

例会は明るく楽しく一期一会の気持であり
ました。茶人井伊直弼が「茶湯一会集」の中
で「今日は再び返らざることを覚悟して、な
おざりに一服も催すまじきはずのこと」と語
っている心構えは、正に親睦の真随ではない
かと考えています。

ロータリーとは何かについて、まだまだ分
からない処が多いのですが、本来はアメリカ
の文化であるところのロータリーのマニアル
を、そのままに日本でとり上げ実行している
処に、私は何かもう一つすっきりしない感じ
を持っています。

もっと日本的に、そして古い慣行を新しい
ものにおきかえ、時代は相当なスピードで変
化していつているのだから、それらしい対応
をしていかねば、ロータリーも日本では足踏

みをしている丈になると余計な心配をしています。之を以て最後のご挨拶とさせていただきます。どうも皆様ありがとうございました。

◇講 演

“今の世相と青少年問題”

日本ボーイスカウト連盟副議長

後藤 顕義 氏 (紹介 小坂井君)



最近、「クイズ百人に聞きました」の番組で小学校5年生に今一番欲しい物とは聞きましたら金と答えた者が87%あとの13%がパソコンと答えました。一番嫌いなものは規制であると答えました。今の子供達は金さえあれば世界中どんな物でも手に入るので金が欲しい。然も縛られる事は大嫌いと言う。こんな子供が大きくなったらどうなるでしょう。我々は何一つするのにも人の世話になっていません。水は蛇口をひねれば出る。火はガスをつければすぐに事が足る世の中では物に感謝する気持ちが出ない。何んでも人はしてくれる物と思っているので自分があるから世間があるのだと錯覚してしまうのです。これには今の若い父母にも責任があると思われまます。昔は食うに困るから母親がアルバイト然も夜なべまでして働いたものですが今は違います。隣と同じ様に車が欲しい。休みには遊びに行きたい。然も国内旅行でならまだしも海外迄出かけたい為に家を空けて子供と接する時間が少ない。親の愛の薄い子供、親の目の届かない処では自分勝手な行動で何をしているか分からない。何もかも人のせいにして反省がないでは先が案じられます。学校も大切で頭で物を覚えるのも必要ですがもっと社会教育をシッカリ身につけて置かなければと思います。今ある青少年教育の中ではシッカリした教育規定を野外活動を通じて訓練し自発性を身につける教育をしているのはボーイスカウト、ガールスカウト教育だと思います。この運動は今日昨日に効果は現れるとは思いませんが5年10年続けている内に自ら社会性を身につける種々な技能も磨かれて立派な社会人になるのを自ら経験し見守って来ました。種々な団体がありますが自ら感謝の気持ちが生れ奉仕の精神が芽生えるこのスカウト活動を今後も大

いに発展させたいものだと思ながら努力を続けている次第であります。皆様の御理解と御支援をよろしくお願い申し上げます。

◇情報抄録より

一つの夢がこうして生まれた

「ある晩、私は同業の友人に連れられて、郊外の彼の家を訪れました。夕食後、近所を散歩していると、友人は、店の前を通るごとに、店の主人と名を呼んで挨拶するのです。これを見て私は、ニューイングランドの私の村を思い出しました。そのとき浮かんだ考えは、どうかしてこの大きなシカゴで、さまざまな職業からひとりずつ、政治や宗教に関係なく、お互いの意見をひろく許しあえるような人を選び出して、ひとつの親睦関係をつくれぬものだろうか、ということでした。こういう親睦関係ができれば、必ずお互いに助け合うことになるはずです」。

——ロータリーへの私の道
ポール・ハリス

職業の日の重要性

ロータリアンは、それぞれの職業において、成功への階段を登ってきましたが、不安で迷っていた最初のころのことを覚えている人も多数いるでしょう。なぜなら、若い人が悪戦苦闘しながら自己を確立していく時期ほど試験に満ちた時はないからです。この過渡期をできるだけスムーズに運ぶようにすることは、社会全体にとっても極めて重要です。ですから、ロータリアンの職業奉仕の主なもの一つは、職業を選ぼうとしている若い人に職業情報を提供することなのです。

——クラブ会報より

◇6月度理事役員会議議程

1. 1987～88年度決算の件
2. 新入会員委員会の件
3. 次年度申し送り事項
 - 例会禁煙の件
 - 会員増強の件
 - 第276地区 各活動に参加する件
4. 原 富士雄君退会の件
5. 会員名簿の写真の件
6. 新入会員候補者の件
7. 15RC麻雀会ホストの件

◇次回例会(6月28日)

夜間例会

愛知厚生年金会館 地下1階 鳳凰の間にて
PM 6:00 より

◇次々回例会(7月5日)

新・旧会長挨拶
前年度皆出席者表彰